



城東小学校 学校だより



令和6年 12月9日



No.15

文責 校長 引地 良典

街のいろいろな場所できれいなイルミネーションを見かけます。寒い中でも温かい気持ちになります。2学期もあとひと月。「終わりよければすべてよし」今までできなかったことも、うまくいかなかったこともがんばってこのひと月過ごせば、いい年だったという気持ちと記憶で新しい年を迎えることができます。残りの日々をどう過ごすか、子供と相談しながら目標を持たせたいですね。



走ろう大会を終えて

11月29日の走ろう大会では、温かいご声援と拍手をありがとうございました。長い距離を走るのはしんどいです。それは、走るのが得意な人も苦手な人も同じです。それでも、「いつものポイントよりも1つでも先まで走ろう。」、「歩かないで完走しよう。」、「マイペースで走ろう」という気持ちが伝わってきました。今年の大会を見ていると、欠席や見学者が少ないこと、歩く人が少ないこと、いい顔で走っている人が多かったことが印象的でした。おうちや学校で、家族や友達、先生からもらった前向きになる「ことばかけ」のおかげでしょう。



懇談会

12月1週目の懇談会では、いろいろなお話ができましたか？ふだんはなかなかじっくり話すことがないので、担任としてもいい機会になりました。学校での子供の様子と家庭での様子では、いろいろと違うことがあります。学校にいる時はきちんとしてるのに、家ではそうでもない。その逆もあります。それを確認できるのも懇談会のいいところです。今後の子供のよりよい成長のために、困ったことや悩んでいることがあったら、懇談会でなくても連絡帳や電話で連絡してください。小さな芽の 때가 解決には大切です。

また、親が気付かないこともたくさんあります。スマホをきちんと管理していますか？知らないうちに事件に巻き込まれるようなことになったり、いじめに関係していたりすることが多々あります。与えたからには管理をしっかりお願いします。

2連敗はない

今年メジャーリーグに移籍し、15勝という素晴らしい成績を上げた今永投手が、インタビューでこんなことを言っていました。「人生に2連敗はない。チャレンジしたことでまず勝ち。それが失敗しても負けは1つ。次にチャレンジしたらそれが次の勝ちになる。」いい言葉ですよ。チャレンジする気持ちが大切！ということです。こういうことを言った人もいます。「ぼくには失敗はありません。なぜなら成功するまでずっとやり続けるからです。」成功するまでずっと努力していたら、途中のミスやまちがいを全部成功へ向かうまでの過程になるということですね。新しいことに挑戦することは勇気がいることですが、必ず成長につながると思います。また、始めたことをずっと続けていくことも大切ですよ。子供の背中を押してあげてください。